

## 新型コロナウイルス感染拡大による危機 住民に希望の持てる施策実施を 国に対する要望書を提出

7月22日に日本共産党国会議員団埼玉事務所・日本共産党埼玉県議会議員団・日本共産党埼玉県委員会は「新型コロナウイルス感染症対策にかかわる緊急要望並びに2021年度埼玉にかかわる政府の施策および予算編成に対する要望書」を国に提出し、各省庁と懇談しました。川口市議団も、おくだ智子衆院埼玉2区予定候補とともに参加し、住民の声を届けてきました。「緊急要望」のうち一部を抜粋して紹介します。



### (厚生労働省)

- 1、国民健康保険及び後期高齢者医療保険に加入する雇用主、フリーランスに対しても新型コロナウイルス感染症による傷病手当金支給の対象とし、そのための財源を保障することを求める。
- 2、医療機関の経営危機の打開について以下のことを求める。
  - (1) 昨年に比べて大幅な減収になった医療機関の減収補填を行うこと。
  - (2) 新型コロナウイルス患者を受け入れるために医療機関で行った感染症対策のための費用を100%国の責任で保障すること。
  - (3) 医療機関を救うために概算払いを行うこと。
- 3、第2波に備え、PCR検査体制を抜本的に強化し、症状のない人についても積極的に検査を実施するための財政支援を拡充すること。

### (経済産業省) 中小企業・個人事業主・フリーランス支援

- (1) 持続化給付金や雇用調整助成金の申請手続きを簡素化し、迅速に支給すること。
- (2) 持続化給付金を再給付すること。
- (3) 窓口での相談体制を強化すること。特に自治体と連携して、国の制度も自治体の制度も対応できるワンストップ窓口をつくること。

### (文部科学省) 子ども達の安全確保、困窮学生・生徒の救済

- (1) 20人程度の少人数学級を小・中・高等学校で実施すること。
- (2) 学費未納による退学を留保するよう全ての大学に通知を出すこと。困窮しているすべての学生に対する授業料の減免、住居確保給付金、返済義務のない奨学金の支給等の救済施策を継続的に実施すること。

## 川口市社会福祉審議会 児童福祉専門部会が開かれました

7月20日の児童福祉専門部会では、今後の保育所や子ども園の計画、保育士配置特例の適用、放課後児童支援員の資格要件、公立保育所のあり方に関する基本方針、母子生活支援施設等について審議されました。

市の子ども子育て支援事業計画の実施状況にかかわり、今年4月1日の待機児童数が38人との報告もされました。地域の子育て支援事業については、特に新型コロナウイルスの感染拡大の影響を危惧する意見が多く、乳児家庭全戸訪問事業や養育支援の取り組みは保健師など人の体制が心配なこと、対面での相談事業ができない方へのオンライン等を活用した対応などについて意見が出されました。

**保育士の配置特例の適用について**\_\_保育士の確保が難しいことで現場の負担が増しているとして①朝夕など児童が少数となる時間帯における保育士配置(2名のうち1名を子育て支援研修を修了した者等に代替できる)②幼稚園教諭及び小学校教諭等の活用(幼稚園教諭・小学校教諭・養護教諭を代替可能)③保育所等の保育の実施にあたり必要となる保育士(認可の最低基準を上回って必要となる保育士について、子育て支援研修を修了した者等に代替できる)といった国が定める配置特例を適用する条例の見直しについて、委員からは、保育団体と一緒に考えるべきで、児童福祉法の最低基準を守ることは保育の質を担保するためには重要であり、事故があったら保育士にすべて責任がかかる。また、この特例では保育士の処遇改善にはつながらず期限も定められていない等の意見も出されました。

**公立保育所のあり方に関する基本方針について**\_\_①子育て拠点としての役割②保育の質の充実に向けた地域の中心的役割③保育需要の弾力的受け皿としての役割④セーフティネット機能の役割など公設公営保育所の役割としての基本的な考え方が示され、保育施策の推進に向けた検討がされる旨が報告されました。公設公営で働く保育士の声を聞くこと、保育の質を上げていくためのガイドラインも必要といった積極的な意見が出されました。

**母子生活支援施設あさひ館について**\_\_建築から50年以上が経過し、近年の入居状況から母子生活支援施設を令和4年3月末までとし、施設入所での保護・生活支援から在宅での生活支援に変更して母子家庭への支援を行う方向性が示されました。養育困難世帯への対応や在宅支援の取り組みについての意見が出されました。

今後の川口市の子育て支援や子どもの育ちをどう保障していくのか、大きく問われる議事もあり党市議団は、市民のみなさんの声が活かされるよう引き続き注視していきます。